

1939

昭和14年10月

価格統制法発布・暴利取締令施行。

戦時処置の採用により、価格設定・販売とも自由に出来なくなる。

統制は益々強化され人力脱穀機は日本農林規格に統一された。

共栄社も、農機具指定工場になった。

ダイヤモンド式、チヨダ式、川辺式、の3機種が代表機として、指定丸
公価格が設定された。



昭和14年
豊川海軍工廠開廠